

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : 硝酸ルテチウム四水和物, 3N5
 会社名 : 関東化学株式会社
 住 所 : 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町2-2-1
 担当部門 : 試薬事業本部 企画管理部 資料課
 電話番号 : 0120-260-489
 F A X 番 号 : (03)3241-1047
 メールアドレス : BC32@gms.kanto.co.jp
 整理番号 : 24277

2. 危険有害性の要約

G H S 分類

物理化学的危険性

火薬類 : 区分外
 可燃性固体 : 区分外
 自然発火性固体 : 区分外
 自己発熱性化学品 : 区分外
 酸化性固体 : 区分 3

健康に対する有害性

皮膚腐食性・刺激性 : 区分 2
 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 : 区分 2 A

絵表示またはシンボル



注意喚起語 : 警告
 危険有害性情報 : 火災助長のおそれ：酸化性物質
 皮膚刺激
 強い眼刺激

注意書き

安全対策 : 熱源から遠ざける。
 可燃物から遠ざける。
 適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面、保護マスクなどを着用する。
 使用後は保護具をよく洗う。
 救急処置 : 眼に入った場合：流水で数分間洗い流す。医師の処置を受ける。
 皮膚に付着した場合：汚染された衣類および付着物を取り除く。皮膚を流水で洗う。皮膚刺激が生じた場合は、医師の処置を受ける。
 取り扱った後、手を洗う。
 保管 : 可燃物から離して保管する。
 廃棄 : 内容物や容器は関係法令に基づき適正に処理する。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別	: 単一製品
化学名又は一般名	: 硝酸ルテチウム四水和物
成分及び含有量	: 硝酸ルテチウム四水和物 99.95%以上
化学特性（示性式）	: $\text{Lu}(\text{NO}_3)_3 \cdot 4\text{H}_2\text{O}$
官報公示整理番号	
化審法	: 1-774
安衛法	: 公表
CAS No.	: 10099-67-9
危険有害成分	: 硝酸ルテチウム四水和物

4. 応急措置

吸入した場合	: 直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいをさせる。
皮膚に付着した場合	: 直ちに付着部を多量の水で十分に洗い流す。
目に入った場合	: 直ちに流水で15分間以上洗い流し、眼科医の処置を受ける。
飲み込んだ場合	: 直ちに水または食塩水を飲ませて吐かせる。必要に応じて医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	: この製品自体は、燃焼しない。
使ってはならない消火剤	: 特になし
特定の消火方法	: 速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は、容器および周囲に散水して冷却する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: 作業の際は適切な保護具を着用し、飛散したものなどが皮膚に付着したり、粉塵を吸入しないようにする。風上から作業し、風下の人を退避させる。
-----------------------	---

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	: 皮膚に付いたり、粉塵を吸入しないように適切な保護具を着用する。有機物、いおう、りんなどの可燃性物質と混合しないようにする。
保管	
適切な保管条件	: 吸湿性があるので、容器は密栓して冷暗所に保管する。 可燃物を近くに置かない。
安全な容器包装材料	: ガラス、ポリエチレン、ポリプロピレンなど

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策	: 粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。
管理濃度	: 設定されていない
許容濃度	
日本産業衛生学会（2009年度版）	: 設定されていない
ACGIH（2009年度版）	: 設定されていない
保護具	

呼吸器用の保護具 : 必要に応じて防じんマスクを着用する
手の保護具 : 不浸透性保護手袋
眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡

9. 物理的及び化学的性質

形状	: 結晶
色	: 白色
臭い	: 無臭
沸点	: 分解
融点	: データなし
引火点	: 不燃性である
密度	: データなし
溶解性	
溶媒に対する溶解性	: 水 ; 可溶 有機溶媒 ; アセトン、エタノールに可溶

10. 安定性及び反応性

安定性	： 通常条件で安定である。
反応性	： 粉末状の可燃物と混合したものは、加熱、衝撃により激しい燃焼または爆発を起こすことがある。 還元剤と接触すると反応することがある。
混触危険物質	： 酸化剤
危険有害な分解生成物	： 窒素酸化物

11. 有害性情報

急性毒性	： 経口：データ不足のため分類できない。 経皮：データ不足のため分類できない。 吸入（蒸気）：データ不足のため分類できない。 吸入（粉塵・ミスト）：データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性・刺激性	： 皮膚に対して刺激性がある(区分2) 皮膚に対して刺激性があるので、区分2とした。
眼に対する重篤な損傷・刺激性	： 眼に対して強い刺激性がある(区分2A) 眼に対して刺激性があるので、区分2Aとした。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	： 呼吸器感作性：データ不足のため分類できない 皮膚感作性：データ不足のため分類できない
生殖細胞変異原性	： データ不足のため分類できない
発がん性	： データ不足のため分類できない
生殖毒性	： データ不足のため分類できない
特定標的臓器・全身毒性－単回暴露	： データ不足のため分類できない 多量に経口摂取すると、血圧低下、メトヘモグロビン血症、頭痛、めまいなどを起こすことがあるが、データ不足のため分類できない。
特定標的臓器・全身毒性－反復暴露	

： データ不足のため分類できない
 吸引性呼吸器有害性 ： データ不足のため分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

魚毒性

： 水生毒性（急性）：データ不足のため分類できない
 水生毒性（慢性）：データ不足のため分類できない

残留性／分解性

： データなし

生態蓄積性

： データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物

： 多量の水で希釈して、pHを中性に調整した後、下水に流す。不溶物はろ過して埋め立て処理を行う。または、都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理をする。

容器

： 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制

消防法

： 危険物第1類酸化性固体硝酸塩類第3種酸化性固体

道路法

： 施行令第19条の13（通行制限物質）

船舶安全法

： 危規則第3条危険物告示別表第1酸化性物質類

航空法

： 施行規則第194条危険物告示別表第1酸化性物質類

国連分類

： クラス5.1（酸化性物質）等級III

国連番号

： 1477

輸送の特定の安全対策及び条件

： 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み込み荷くずれの防止を確実に行う。

緊急時応急措置指針番号

： 140

海上規制情報

UN No.

： 1477

Proper shipping name

： NITRATES, INORGANIC, N. O. S.

Class

： 5.1

Sub risk

： -

Packing group

： III

Marine pollutant

： Not applicable

航空規制情報

UN No.

： 1477

Proper shipping name

： Nitrates, inorganic, n. o. s.

Class

： 5.1

Sub risk

： -

Packing group

： III

15. 適用法令

消防法

： 危険物第1類酸化性固体硝酸塩類第3種酸化性固体（1000 kg）

化学物質管理促進法

： 非該当

毒物及び劇物取締法 : 非該当
労働安全衛生法 : 施行令別表第1危険物（酸化性の物）
船舶安全法 : 危規則第3条危険物告示別表第1酸化性物質類
航空法 : 施行規則第194条危険物告示別表第1酸化性物質類
港則法 : 施行規則第12条危険物告示酸化性物質類

16. その他の情報

引用文献 化学大辞典 共立出版社（1963）

Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed. N. I. Sax他編
Van Nostrand Reinhold Company (1984)

*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253に基づいて作成しており、JIS Z7250:2010に基づいて作成した製品安全データシート(MSDS)と記載事項は同一です。